

キャリア教育で子どもたちの未来づくり

《はぐくみ先生のご尽力》

「匠のWAZA②(技体験)」 朝地小学校6年生 1月28日(木)

朝地小学校では、6年生15名が箏の演奏にチャレンジしました。まず最初に3名のはぐくみ先生(廣末弥生先生、佐藤康代先生、廣瀬萌先生)が、日本の和曲「春の海」(箏と篠笛)「つち人形」(箏)の演奏をして、和楽器としての箏や篠笛の魅力を伝えてくれました。

その後、箏の仕組み(龍頭・龍尾・絃・琴柱)や楽譜の読み方、姿勢や演奏の仕方を指導して、3人組5グループで「さくら」の演奏練習をしました。約40分間の練習の後、5人ずつ演奏を発表しました。結果は、子どもたちの感想からご想像ください。

最後に、はぐくみ先生が「紅蓮華(テレビアニメのテーマソング)」を演奏してくれました。子どもたちは、箏の演奏と指導のお礼に、朝地小6年生全員で朝地町のことを題材に作詞作曲した「大好きな自慢の町」という歌をお返ししました。はぐくみ先生も感動していました。



- ・以前やった時は、全くできなかったけど、今日はできました。すばらしい演奏も聞いて良かったです。
- ・今日は、ほとんどはじめての箏だったけど、少しレベルアップした演奏もやってみることができ、琴が弾けるようになったのが良かったです。聞かせてくれた演奏もすごかったです。琴で現代風の歌が演奏できるのをはじめて知り、びっくりしました。
- ・さくらというのははじめて弾いたけど、できたので良かったです。箏は清らかというイメージがあったけど、紅蓮華なども演奏できるのすごかったです。
- ・ぼくは、4・5年生の時にもやったことがあるけど、その時はできなかったのに、今日やってみたらけっこうできたので良かったです。演奏については、最初の2曲は、とてもきれいで張りのある音でした。音の強弱もすごく感動しました。最後の紅蓮華は、速いところもあったのにあって、最後の決めるところもきれいでした。
- ・今日、久しぶりに箏を弾きました。(利き手ではない)右手で弾くのは、難しかったけど上手く弾けて良かったです。最初の2曲は、よく聞く曲でとても心に残りました。いろんな曲が弾けることもよく分かりました。

ありがとうございました。